

啓光だより

発行元
社会福祉法人啓光福祉会
東京都多摩市和田一七一七
〇四一二三七五七三〇三

夏を彩る啓光福祉会の催し

からきだ夏祭り



からきだ夏祭りの様子
会場は大勢のお客様で大賑わいでした

連日の猛暑もいくらか和らぎ爽やかな晴天となつた8月18日（土）、唐木田の清掃工場内にあるエコにこセンター前広場にて、「からきだ夏祭り」が開催されました。

会場には近隣の福祉施設等によるさまざまな屋台が並んでき、景品が当たるゲームやくじ、大学生によるバルーンアート等のアトラクションも加わり、子ども連れの家族をはじめ多くの来場者で賑わいました。

また特設ステージでは5組のライブパフォーマンスが行われました。とくに毎年出演している音楽バンドの曲では客席が一体となつてタオルを振るシーンも見られ、会場全体が一緒に楽しめることがこのお祭りの醍醐味となつてい

【地元に感謝のおもてなし】

8回目となるこのイベントは、「資源循環型社会」を目指して活動する「エコにこセン

るようでした。参加された皆様には夏の思い出として彩を添えられたのではないかと思

います。

○啓光福祉会の今後の予定

- 10月・赤い羽根共同募金活動
- 11月・理事会
- 12月・クリスマス・忘年会
- 平成31年
- 1月・啓光ホームおおぐり開設



作業室にて射的やスーパーボール
すくいなど楽しみました

タード」と「誰もが楽しめる場作り」を目指して活動する「啓光福祉会・啓光えがお」の共催で、毎年夏のお盆の時期に行われています。

リユース食器（何度も繰り返し洗って再利用できるプラスチック製の食器）や炭に再利用される割ばしの使用、再利用木材で作られる特設ステージといった「資源循環の体现」と、一方で綿あめの無料配布やフード類の安価提供、涼しい休憩スペースの確保など「誰もが楽しめる場を作る」という二つの方針を合わせて随所に表しているところが特色となっています。またそれぞの事業運営は共通して、近隣の皆様からのご理解とご協力がなくてはならないものとなつております。

7月28日（土）に予定していた「新堂公園夏祭り」は雨天のため中止となりました。この夏祭りは地元自治会の「宝蔵橋睦会」と「啓光学園」の共催で、市内の福祉事業所に屋台出店のご協力をいただき、地域の方と一緒に楽しい時間を作ることを目的として毎年実施しています。

中止の後、利用者さんに向けて露店を臨時出店してお祭りの気分を楽しんでいただきました。

協力がなくてはならないものとなつており、開催にあたつては日頃の感謝の意から「おもてなし」したいという気持ちが込められています。

新堂公園夏祭り

社会福祉法人 啓光福祉会 平成29年度 決算報告
資金収支計算書

自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差額(A)-(B)
事業活動による収支	収入 事業活動収入計(1)	661,521,000	651,510,409	10,010,591
	支出 事業活動支出計(2)	638,479,000	618,489,635	19,989,365
	事業活動資金収支差額(3=1-2)	23,042,000	33,020,774	△9,978,774
施設整備等による収支	収入 施設整備等収入計(4)	3,952,000	3,790,000	162,000
	支出 施設整備等支出計(5)	47,447,000	47,321,601	125,399
	施設整備等資金収支差額(6=4-5)	△43,495,000	△43,531,601	36,601
その他の活動による収支	収入 その他の活動収入計(7)	54,537,000	55,382,810	△845,810
	支出 その他の活動支出計(8)	19,777,000	21,756,494	△1,979,494
	その他の活動資金収支差額(9=7-8)	34,760,000	33,626,316	1,133,684
予備費支出(10)		7,500,000	0	7,500,000
当期資金収支差額合計(11=3+6+9-10)		6,807,000	23,115,489	△16,308,489
前期末支払資金残高(12)		382,019,265	382,016,062	3,203
当期末支払資金残高(11+12)		388,826,265	405,131,551	△16,305,286

事業活動計算書
自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益 サービス活動収益計(1)	649,481,482	608,819,051	40,662,431
	費用 サービス活動費用計(2)	622,257,222	596,504,821	25,752,401
	サービス活動増減差額(3=1-2)	27,224,260	12,314,230	14,910,030
サービス活動外増減の部	収益 サービス活動外収益計(4)	2,028,927	2,995,406	△966,479
	費用 サービス活動外費用計(5)	355,200	444,000	△88,800
	サービス活動外増減差額(6=4-5)	1,673,727	2,551,406	△877,679
経常増減差額(7=3+6)		28,897,987	14,865,636	14,032,351
特別増減の部	収益 特別収益計(8)	3,790,000	26,383,000	△22,593,000
	費用 特別費用計(9)	4,158,003	27,981,403	△23,823,400
	特別増減差額(10=8-9)	△368,003	△1,598,403	1,230,400
当期活動増減差額(11=7+10)		28,529,984	13,267,233	15,262,751
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	532,769,251	509,877,018	22,892,233
	当期末繰越活動増減差額(13=11+12)	561,299,235	523,144,251	38,154,984
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	51,968,000	26,125,000	25,843,000
	その他の積立金積立額(16)	15,000,000	16,500,000	△1,500,000
	次期繰越活動増減差額(17=11+12+13+14+15-16)	598,267,235	532,769,251	65,497,984

貸借対照表
平成30年3月31日現在

(単位:円)

資産の部			負債の部		
勘定科目	当年度	前年度	増減	勘定科目	当年度
流動資産	423,126,991	430,578,381	△7,451,390	流動負債	64,142,889
				固定負債	38,433,072
				負債の部合計	102,575,961
				純資産の部	
				基本金	59,841,160
固定資産	959,914,764	973,038,181	△13,123,417	国庫補助金等特別積立金	420,107,399
				その他の積立金	202,250,000
				次期繰越活動増減差額	598,267,235
				(うち当期活動増減差額)	28,529,984
資産の部合計	1,383,041,755	1,403,616,562	△20,574,807	純資産の部合計	1,280,465,794
				負債・純資産合計	1,383,041,755
					1,403,616,562
					△20,574,807

※ 平成29年度の事業報告及び決算報告等については、社会福祉法人啓光福祉会ホームページ及び啓光学園窓口でご覧いただけます。

啓光学園／児童・成人



ラメ入り入浴剤。色彩豊かに溶ける
様子は星空を連想させました

歳時記係では、季節に応じた行事を行い、利用者さんに四季の移り変わりを感じて頂けるよう努めています。

今年度は5月に端午の節句として鯉のぼりを掲げ、7月には七夕。8月はご自宅に帰れなかつた方を中心に夏休みイベントを行ないました。

新しい試みとして、七夕には天の川をイメージした水色

サイダーのゼリーとキラキラとしたラメ入りの入浴剤を用意、視覚から七夕を楽しんでいただけるよう考えてみました。その華やかな色彩は特に女性に好評でした。

△各事業所のトピックス▽

啓光学園／生活介護

今年度から生活介護の事業体制が変わり、早いもので半年が経ちました。

4月から日課としてきた生

活介護開始時の朝の会も定着

してきています。その日のお仕事の説明や出勤職員のお知らせを行い、利用者さん、職員含め皆で確認をしています。

また、新規の作業種を模索した結果、園芸や手工芸などの活動を集約して一つの商品を作る事に決めました。和田作業室内の個別活動で麻紐の輪織りを作り、園芸活動で花の種を撒き、花ポットとして活用しています。イベントで販売したところ好評でした。

夏休み中のイベントでは、意外にも初めての企画となつたすいか割りを実施。とても厳しい暑さでしたが、1つ2つとすいかを割り、最後は皆さんで夏の味覚を楽しめました。

また、恒例の映画上映会では入場チケットを利用者さんにお配りし、上映前にお菓子と交換。本物の映画館気分を味わっていただけるようにしました。



皆さん1杯スイカを割って
楽しんでいました

下半期も9月の十五夜、10月のハロウィン等、これからも利用者さんが楽しめるよう色々な企画を実施していくます。



麻紐の花ポット
そのままお部屋などに飾れます

なかまの樹

一年以上かけて取り組んでいた、なかまの樹のイメージキャラクター「のつきー」の木工作品が完成しました。



なかまの樹イメージキャラクター
「のつきー」

また、付属品として「のつきー」が手に持てるサイズのプレートもベニヤで一から作りました。今後は一階エレベーター前に設置し来客をお出迎えする予定です。

昨年度中は、丸太からチエーンソーで原型を削り出し、絵画の時間を使って、利用者さんと一緒に電動彫刻刀などで形を整えました。今年7月からは全体のやすりかけ、絵の具での色付け、ニス塗りなど仕上げの工程を行いました。

啓光えがお

『園芸・バイオ係』

春に植えた野菜が豊作で、収穫が追いつかないほどでした。猛暑の間は、短時間ずつに時間を区切って外作業を行いました。立派な野菜の収穫に、夢中になりました。



ゴーヤは裏庭で栽培。ゴーヤのカーテンが涼を運んでくれました

『加工・制作係』
複数の受注作業が同時並行する中、それぞれの納期に合わせて作業を進めました。丸はがきは、山形や京都など遠方からの注文も入り、嬉しい忙しさです。

『工芸・デザイン係』

保育園から、スプーン置きの注文が入りましたので、陶芸作業が忙しくなつてきました。作っている利用者さんの真剣な表情をみながら、使つてくれ

ださる園児の皆さんの顔を思い浮かべています。

啓光ホーム



夜間防災訓練の様子。皆さん真剣に取り組んでいました

『加工・制作係』
複数の受注作業が同時並行する中、それぞれの納期に合わせて作業を進めました。丸はがきは、山形や京都など遠方からの注文も入り、嬉しい忙しさです。

自立を支援する一方で、少しずつですが家庭的な人間関係も構築されつあると感じています。

また啓光ホームとしては初めて福祉サービス第三者評価を受審しました。評価結果を生かし今後も引き続きサービスの向上を目指します。

今夏の猛暑にも負けず利用者は元気に過ごされました。上半期は地域のお祭りをはじめ、東京善意銀行の招待によるテレビ収録の観覧、夜間防災訓練、寮会議、バーベキュー大会等行いました。

利用者さんの通勤時の安心と安全を確保するために活躍しているのが送迎ドライバーです。啓光えがおには現在 6 名のドライバーがあり、朝夕の送迎だけではなく、行事や日中活動での移動の際の運転業務も行っています。

ドライバーの一時は、朝礼から始まります。道路状況や利用者情報、運転者の体調を確認したのち、車両点検を実施してから送迎業務を開始。

送迎中は常に緊張感を保ちな

がらも、笑顔を忘れず安全運

転を行う事で利用者さんにリ

ラックスして乗っていただけ

るよう添乗員と共に配慮して

います。朝の送迎後には社名

をつけた車がいつも綺麗な状

態で多摩市内を走ることがで

きるよう車両の清掃を行いま

す。また、サービス向上のためのミーティングを毎月 1 回開いています。

利用者さんの一日の最初と最後に必ず立ち会うドライバーの仕事は、大きな役割を担つていています。

利用者さんの一日の最初と最後に必ず立ち会うドライバーの仕事は、大きな役割を担つていています。

<啓光福祉会 事業所一覧>

- 啓光学園（法人本部）／知的障害者（児）入所施設
東京都多摩市和田 1717 TEL 042-375-7303
- なかまの樹／重症心身障害者通所施設
東京都多摩市和田 1730-3 TEL 042-356-4006
- 啓光えがお／知的障害者通所施設
東京都多摩市南野 3-15-1 多摩市総合福祉センター 1・2F TEL 042-376-5044
- 啓光ホーム／知的障害者グループホーム
 - ①啓光ホーム石村 東京都多摩市一ノ宮 4-27-12 TEL 042-339-7513
 - ②啓光ホーム伊野 東京都多摩市東寺方 645-2 TEL 042-319-3380
 - ③啓光ホームいづみ 東京都多摩市和田 1721-7 TEL 042-401-9331
- 啓光相談支援センター／特定相談支援事業所
東京都多摩市南野 3-15-1 多摩市総合福祉センター 1F TEL 042-376-5044

編集後記

今年は台風 21 号や北海道胆振東部地震など、大きな災害が立て続けにおきました。被災地の状況を知るにつれ、私たちができるることは何なのかを常に考えさせられます。たなかができますが、地域との繋がりを大切に、広報を通じて当法人の事業内容など発信、理解促進を行なっています。（広報編集委員会）